

インドネシア・スマトラ島における 対流活動の日周期と階層性について

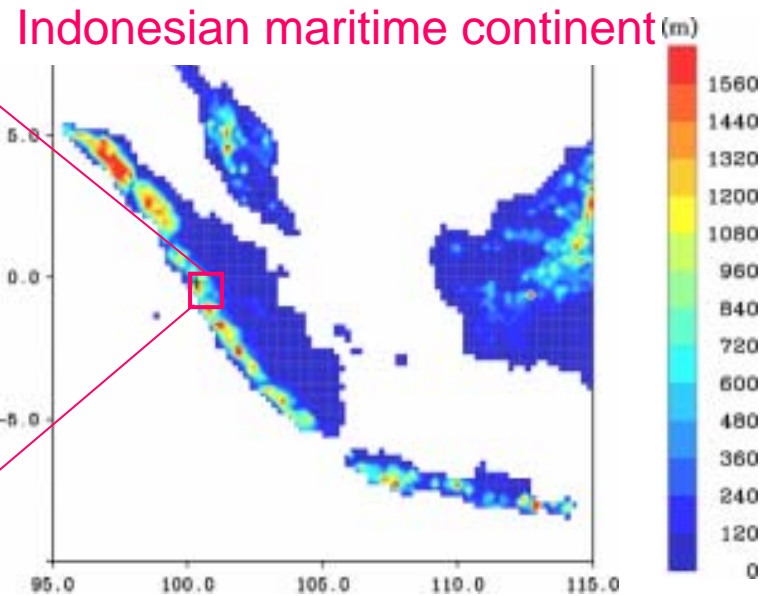
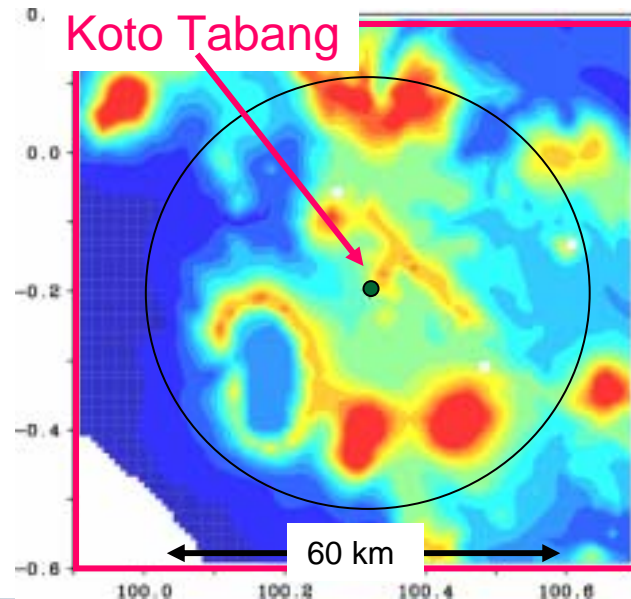
柴垣 佳明¹・古津 年章²・下舞 豊志²・

森 修一³・村田 文絵⁴・藤吉 康志⁵・

橋口 浩之⁶・山本真之⁶・古本 淳一⁶・深尾 昌一郎⁶

1. 大阪電通大, 2. 島根大, 3. IORGC, 4. 地球研, 5. 北大低温研 6. 京大RISH

Equatorial Atmosphere Radar

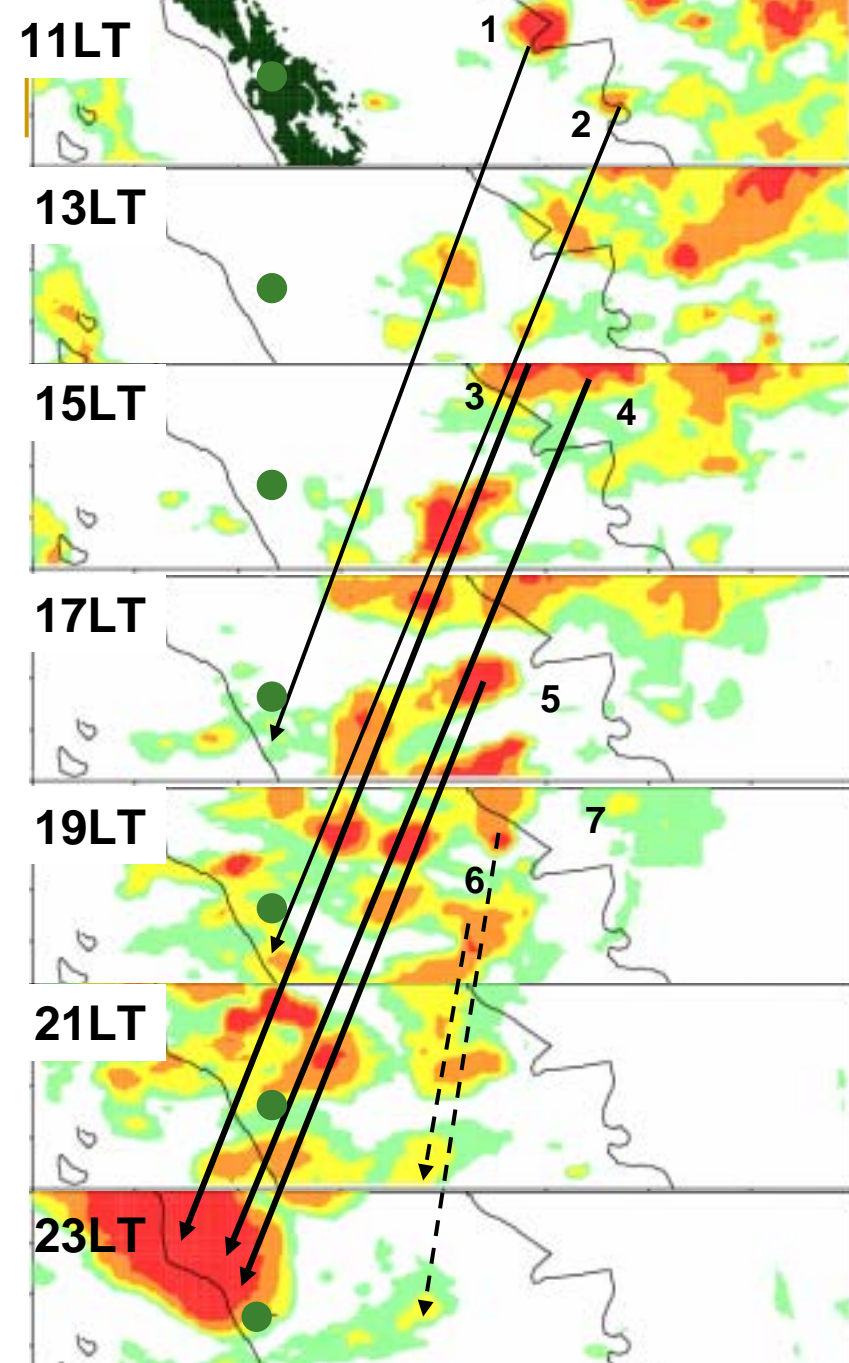


X-band
rain radar



BLR





スマトラでのM CC構造の特徴

スマトラ東岸で連続的にM CCが形成

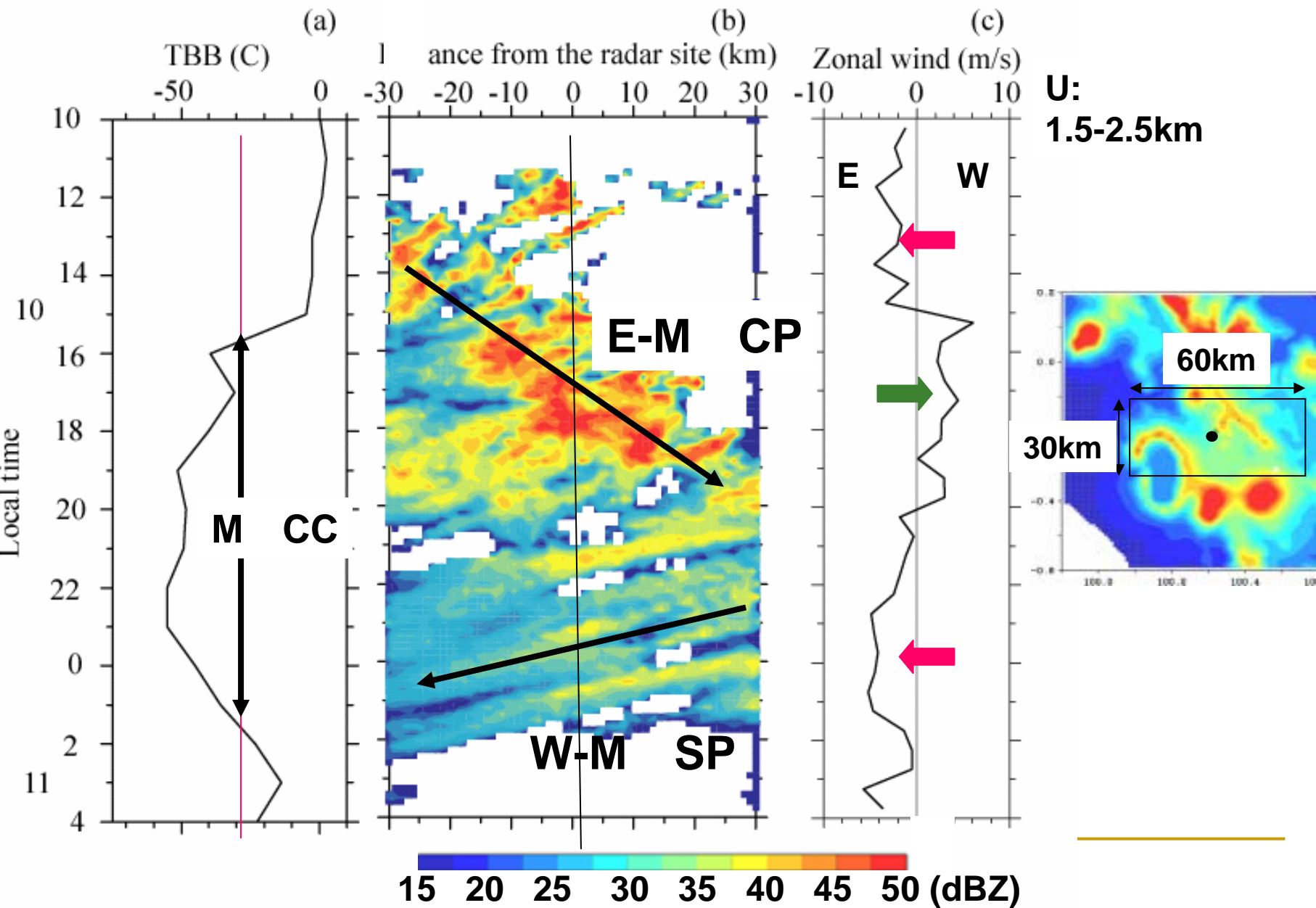
1-2: スマトラ西岸まで移動

3-5: スマトラ山脈の 雲システムと合流
地形性雲システムの形成

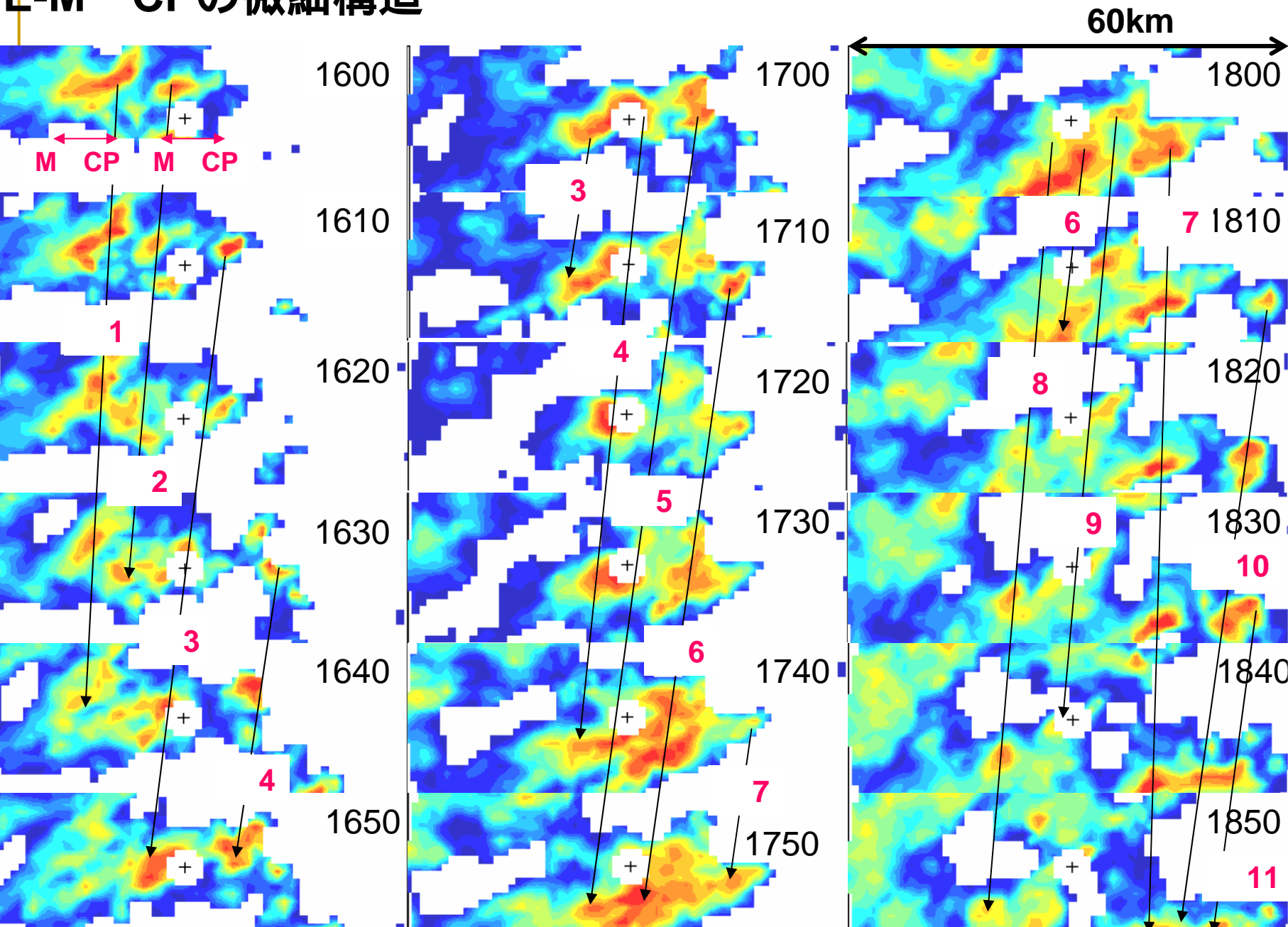
6-7: スマトラ内陸で衰弱

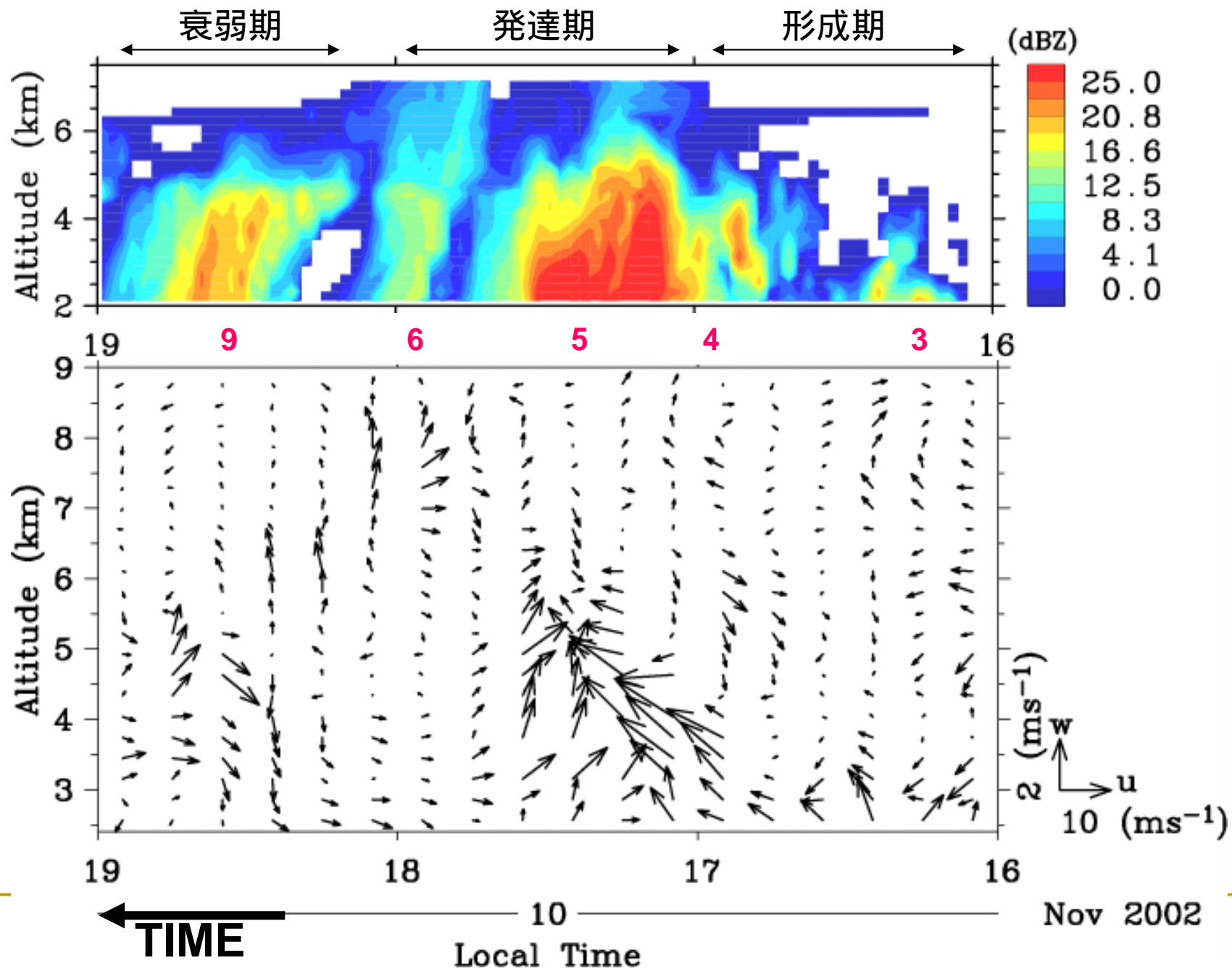
2002年11月10日

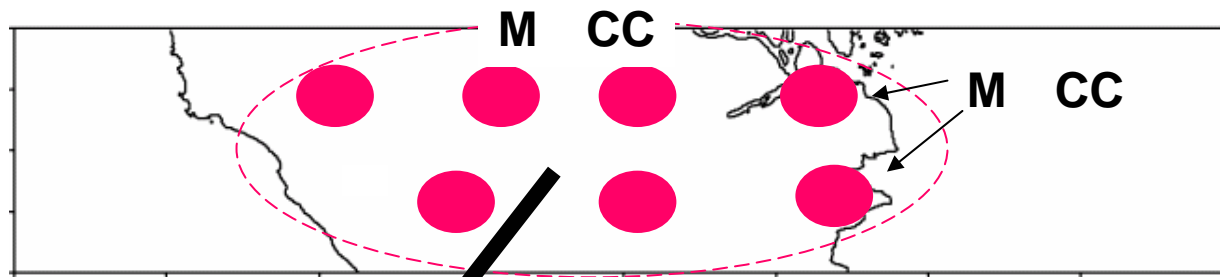
M CCの変移に伴う降水システムの特徴



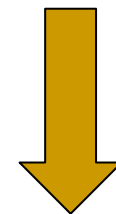
E-M CPの微細構造



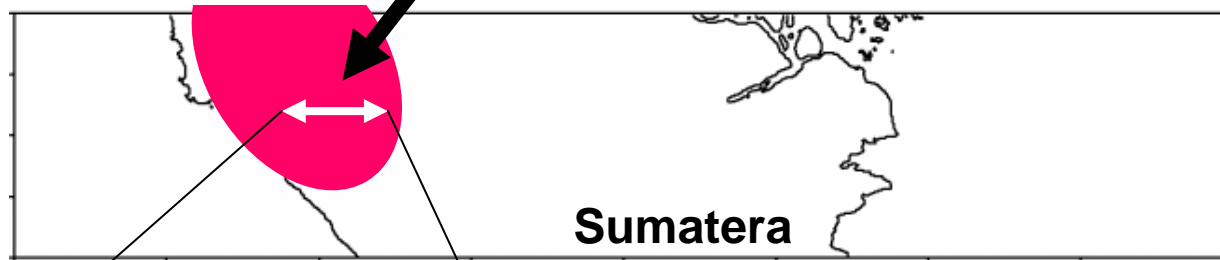




M CCsから組織化
された雲システム

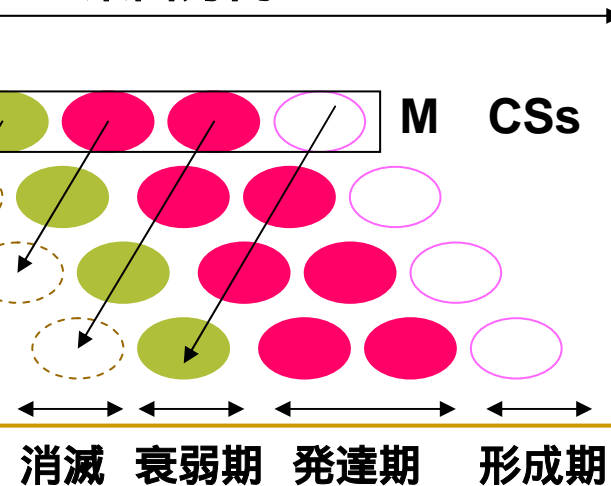


地形性雲システム



東西方向

東西方向



時間方向

消滅 衰弱期 発達期 形成期

時間方向

E-M CP

W-M SP

地形性雲システム 局地性雲システム